

## 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年8月10日

上場会社名 株式会社フェイス 上場取引所 東証第1部  
 コード番号 4295 URL <http://www.faieth.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平澤 創  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員IR広報室長 (氏名) 藤原 成芳 TEL (03) - 5776 - 6255

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	11,469	32.8	561	60.3	406	59.9	971	-
19年3月期第1四半期	8,636	23.3	350	△67.8	254	△77.8	△102	-
19年3月期	44,152	-	1,060	-	853	-	△1,883	-

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	816	33	-	-
19年3月期第1四半期	△86	23	-	-
19年3月期	△1,581	81	-	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第1四半期	40,973		17,096		39.6		13,617	09
19年3月期第1四半期	42,684		18,869		43.4		15,570	94
19年3月期	39,442		15,914		38.6		12,797	62

### 2. 配当の状況

当社は、第1四半期末を基準日とした配当を行っておりません。

配当予想については、中間期末及び期末ともに、平成19年5月11日付「平成19年3月期 決算短信」で公表した平成20年3月期の予想を変更しておりません。

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19年3月期	50	00	50	00	100	00
20年3月期(予想)	50	00	50	00	100	00

3. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	23,500	16.4	850	31.9	700	24.2	800	—	672	03
通期	50,000	13.2	2,100	98.0	1,700	99.1	1,300	—	1,092	05

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における国内の着信メロディ配信サービスは市場の成熟化、競争激化にともなう縮小傾向が続いております。その一方、ブロードバンド・インターネット接続の普及拡大や携帯電話の第三代移動通信方式への移行等が進み、よりエンタテインメント性が高い音楽・映像・オンラインゲーム、医療・美容・健康といった生活情報等の配信増加や、携帯端末を用いた利便性の高い情報サービスの拡大等が、引き続きデジタルコンテンツ配信市場の拡大を牽引いたしました。

当社グループは、拡大が続く国内デジタルコンテンツ配信市場の動きに先んじて、買収や有力企業との提携を積極的に行い、『コンテンツの新しい流通のしくみ創り』に取り組んでまいりました。その一環として、当社が開発した視聴権利情報の認証技術Near Field Rights Management<sup>®</sup>（NFRM）を利用した新しいコンテンツ配信の商用サービスを開始いたしました。

また、米Qualcomm社が推進するCDMA通信技術や半導体事業の世界展開に合わせて、当社グループの着信音再生（音源）技術の需要が堅調に推移いたしました。

さらに、需要の高まる電子マネーの分野においては、オンラインゲーム、音楽配信分野での高い決済シェアを強みとしてWebMoneyの決済高が引き続き大幅に伸びました。

以上の結果、当第1四半期の連結売上高は、電子マネー事業の引き続き高い成長、買収・提携等積極的的事业展開による国内コンテンツ配信事業の順調な拡大により、前年同期比32.8%増の11,469百万円となりました。MVNO事業の分離等から、営業利益は前年同期比60.3%増の561百万円、経常利益は前年同期比59.9%増の406百万円となりました。また四半期純利益は、米国コンテンツ配信事業の売却益等から971百万円（前年同期は△102百万円）となりました。

事業の種類別セグメントの状況は、次のとおりであります。

<コンテンツ事業>

国内においては、NFRMを利用した携帯電話とパソコンの連携によるコンテンツの新しい配信プラットフォームの実証実験を平成19年3月から6月まで実施し、成功裏に終了いたしました。平成19年6月25日には、子会社ギガネットワークス株式会社が、初のNFRMの商用サービスを開始いたしました。従来携帯コンテンツ配信事業を行ってきたギガネットワークス株式会社は、パソコンや携帯電話等のクロスメディアコンテンツの制作会社である株式会社エム・ヴィ・ピーとシニア向けコンテンツ配信事業を手掛ける株式会社メディア・コンプレックスを買収いたしました。携帯電話とパソコン向けのコンテンツ制作ノウハウと落語や漫才といったコンテンツの配信権を保有する両社と連携し、NFRMサービスの拡張をめざしてまいります。また、平成19年5月には、新たな配信プラットフォーム構築による事業拡大を目的とし、フェイス・グループにおけるソフトウェア開発、ネットワークシステムの構築、運用等の配信プラットフォーム技術等に関する経営資源を集約するため、株式会社フェイス・ビズを設立いたしました。NFRMサービスの商用サービスにおいて株式会社フェイス・ビズがシステム構築・運用を行う等、グループ内の企業が互いに連携し、新たなコンテンツ配信のしくみの普及に取り組んでおります。

すでに複数の半導体メーカーを通じて、各種メーカーの携帯電話に採用されている当社グループの着信音再生（音源）技術の需要が順調に推移いたしました。

海外においては、経営資源の集中・最適配分のために平成19年2月に実施した事業再編を受け、欧州、米国において配信プラットフォーム技術の開発、ライセンスの提供に注力いたしました。また、米Qualcomm社が推進するCDMA通信技術や半導体事業の世界展開に合わせて、米国、中国、インド、南米等を中心として、当社グループの着信音再生（音源）技術の需要が堅調に推移いたしました。

以上の結果、コンテンツ事業の売上高は、海外再編による海外コンテンツ配信事業の減収はあったものの、買収等による国内コンテンツ配信事業の順調な拡大により前年同期比18.8%増の4,165百万円となりました。営業利益は国内着信メロディ配信ソリューションの減収および新マーケット創造のための先行投資負担を事業拡大では吸収しきれず、前年同期比40.2%減の389百万円となりました。

<電子マネー事業>

平成19年3月末には、国内のブロードバンド・ネットワーク契約件数が2,500万件を超え（総務省・情報通信統計データベースより）、電子決済の主力であるオンラインゲームを始め、音楽配信、映像配信等のデジタルコンテンツへの需要が、引き続き拡大いたしました。このような中で、ネットワーク上での「安全」かつ「便利」に使用することが可能な電子マネー「WebMoney」の決済金額も順調に伸びました。さらに「ユーザー増加」と「確実な代金回収」という利点が加盟店（加盟サイト）の増加に貢献しております。

以上の結果、電子マネー事業の売上高は前年同期比45.0%増の6,882百万円、営業利益は前年同期比38.1%増の151百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、米国コンテンツ事業の売却及び電子マネー事業が順調に伸長していることにより、前連結会計年度末に比べ1,531百万円増加して40,973百万円となりました。純資産は前連結会計年度末に比べて1,181百万円増加して17,096百万円となりました。一方、自己資本比率は1.0ポイント増加して39.6%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は、平成19年5月11日付「平成19年3月期 決算短信」における公表値に対し、概ね計画どおりに推移しており、通期の業績予想の修正はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

なお、特定子会社以外の会社の子会社の異動につきましては、以下のとおりであります。

- (新規) 株式会社エム・ヴィ・ピー  
株式会社メディア・コンプレックス
- (除外) なし

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

四半期連結財務諸表等の作成に関しては、中間連結財務諸表作成基準に準拠しつつ、影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科目	前連結会計年度 (平成19年3月31日)	当第1四半期末 (平成19年6月30日)	増減		前第1四半期末 (平成18年6月30日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	8,217,827	11,833,782	3,615,955		7,054,714
2. 受取手形及び売掛金	6,929,263	7,084,889	155,626		5,214,598
3. 有価証券	347,644	312,607	△35,036		914,201
4. たな卸資産	636,880	480,371	△156,508		42,518
5. 未収還付法人税等	865,236	867,946	2,710		—
6. 繰延税金資産	1,350,004	1,127,581	△222,423		807,558
7. その他	1,889,891	1,235,164	△654,727		1,240,070
貸倒引当金	△206,234	△228,307	△22,073		△88,128
流動資産合計	20,030,513	22,714,035	2,683,522	13.4	15,185,532
II 固定資産					
1. 有形固定資産	1,031,386	856,579	△174,807		1,196,323
2. 無形固定資産					
(1) のれん	10,293,255	9,824,115	△469,139		14,605,203
(2) その他	887,019	990,679	103,659		1,109,038
無形固定資産合計	11,180,274	10,814,794	△365,480		15,714,242
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	5,273,058	5,424,196	151,138		8,081,816
(2) 長期貸付金	180,045	178,374	△1,670		1,520
(3) 敷金	1,440,442	449,260	△991,182		1,231,641
(4) 繰延税金資産	—	220,400	220,400		—
(5) その他	1,037,395	1,017,188	△20,207		1,393,246
貸倒引当金	△739,117	△708,746	30,371		△119,936
投資その他の資産合計	7,191,823	6,580,673	△611,149		10,588,287
固定資産合計	19,403,485	18,252,048	△1,151,436	△5.9	27,498,854
III 繰延資産					
1. 株式交付費	8,161	7,196	△965		—
繰延資産合計	8,161	7,196	△965	△11.8	—
資産合計	39,442,160	40,973,280	1,531,120	3.9	42,684,387

科目	前連結会計年度 (平成19年3月31日)	当第1四半期末 (平成19年6月30日)	増減		前第1四半期末 (平成18年6月30日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	4,648,274	4,508,835	△139,438		3,585,081
2. 短期借入金	5,215,768	5,064,626	△151,142		5,295,671
3. 未払法人税等	580,242	615,074	34,832		341,829
4. カード利用原価引当金	2,511,846	2,569,946	58,099		2,246,447
5. ポイント引当金	553,247	518,493	△34,753		640,194
6. 賞与引当金	129,177	58,431	△70,746		57,927
7. その他	1,844,707	1,578,309	△266,398		1,836,841
流動負債合計	15,483,265	14,913,718	△569,547	△3.7	14,003,993
II 固定負債					
1. 長期借入金	6,119,854	6,323,219	203,364		8,000,000
2. 繰延税金負債	535,501	661,896	126,395		1,613,014
3. 退職給付引当金	35,535	38,535	3,000		27,569
4. 債務保証損失引当金	1,298,550	1,355,860	57,310		—
5. その他	54,611	583,816	529,204		170,025
固定負債合計	8,044,052	8,963,327	919,275	11.4	9,810,610
負債合計	23,527,318	23,877,046	349,727	1.5	23,814,603
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	3,218,000	3,218,000	—		3,218,000
2. 資本剰余金	3,708,355	3,708,355	—		3,708,355
3. 利益剰余金	7,276,602	8,188,856	912,254		9,207,576
4. 自己株式	△354,269	△354,269	—		△354,269
株主資本合計	13,848,687	14,760,941	912,254	6.6	15,779,661
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	1,195,867	1,272,519	76,652		2,506,574
2. 為替換算調整勘定	189,991	176,590	△13,400		249,726
評価・換算差額等合計	1,385,858	1,449,109	63,251	4.6	2,756,300
III 新株予約権					
1. 新株引受権	487	487	—		487
新株予約権合計	487	487	—	—	487
IV 少数株主持分	679,808	885,694	205,886	30.3	333,334
純資産合計	15,914,842	17,096,234	1,181,392	7.4	18,869,784
負債純資産合計	39,442,160	40,973,280	1,531,120	3.9	42,684,387

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科目	前第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	当第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	増減		前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	8,636,562	11,469,500	2,832,938	32.8	44,152,751
II 売上原価	6,023,313	8,180,413	2,157,099	35.8	31,215,018
売上総利益	2,613,248	3,289,087	675,838	25.9	12,937,733
III 販売費及び一般管理費	2,263,210	2,727,849	464,638	20.5	11,877,157
営業利益	350,038	561,237	211,199	60.3	1,060,576
IV 営業外収益	22,813	99,038	76,224	334.1	132,383
V 営業外費用	118,335	253,336	135,000	114.1	339,293
経常利益	254,515	406,939	152,424	59.9	853,667
VI 特別利益					
1. 固定資産売却益	—	228,505	228,505		—
2. 事業譲渡益	—	756,195	756,195		—
3. 持分変動利益	—	269,915	269,915		139,137
4. その他	9,772	—	△9,772		3,573,987
特別利益合計	9,772	1,254,616	1,244,843	12,738.1	3,713,124
VII 特別損失					
1. 投資有価証券評価損	—	88,866	88,866		449,273
2. その他	—	178	178		5,828,259
特別損失合計	—	89,044	89,044	—	6,277,532
税金等調整前四半期 (当期)純利益又は 損失(△)	264,288	1,572,511	1,308,223	495.0	△1,710,741
法人税、住民税及び 事業税	374,355	526,403	152,047	40.6	18,938
少数株主利益又は 損失(△)	△7,416	74,332	81,748	—	153,333
四半期(当期)純利 益又は損失(△)	△102,651	971,775	1,074,426	—	△1,883,013

(3) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位:千円)

	コンテンツ 配信事業	電子決済 事業	MVNO事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	3,506,635	4,747,037	—	382,889	8,636,562	—	8,636,562
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	28,200	3,166	—	—	31,366	△31,366	—
計	3,534,836	4,750,203	—	382,889	8,667,928	△31,366	8,636,562
営業費用	2,883,910	4,640,604	361,429	431,946	8,317,890	△31,366	8,286,524
営業利益	650,926	109,598	△361,429	△49,057	350,038	—	350,038

当第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位:千円)

	コンテンツ 事業	電子マネー 事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,165,175	6,882,532	421,793	11,469,500	—	11,469,500
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	42,950	600	—	43,550	△43,550	—
計	4,208,126	6,883,132	421,793	11,513,051	△43,550	11,469,500
営業費用	3,818,888	6,731,766	397,238	10,947,892	△39,629	10,908,262
営業利益	389,237	151,365	24,555	565,158	△3,920	561,237

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位:千円)

	コンテンツ 配信事業	電子マネー 事業	MVNO事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	18,521,680	22,650,535	24,718	2,955,816	44,152,751	—	44,152,751
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	128,385	2,400	—	—	130,785	△130,785	—
計	18,650,065	22,652,935	24,718	2,955,816	44,283,536	△130,785	44,152,751
営業費用	16,040,748	22,179,663	1,857,699	3,133,882	43,211,994	△119,819	43,092,175
営業利益	2,609,317	473,272	△1,832,980	△178,066	1,071,542	△10,966	1,060,576

(注) 事業区分の方法の変更

当連結会計年度より、従来の「コンテンツ配信事業」を「コンテンツ事業」へ名称を変更するとともに、従来、「その他の事業」として区分しておりました映画制作プロデュース事業を「コンテンツ事業」に変更しております。これは、当社グループの業容の拡大により、「コンテンツ配信」という枠に捉われず、音楽、映像、ゲームをはじめとする様々なコンテンツを企画、制作、プロデュース、配信することとコンテンツを流通させるための様々なプラットフォームの開発、提供とを一体として行う当社グループの事業実態を、より適正に反映しているためであります。

なお、前連結会計年度のセグメント情報を、当連結会計年度において用いた事業区分の方法により区分すると次のようになります。前第1四半期は、映画制作プロデュース事業を行っておりませんでしたので変更ありません。

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位：千円)

	コンテンツ事業	電子マネー事業	MVNO事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	18,572,430	22,650,535	24,718	2,905,066	44,152,751	—	44,152,751
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	128,385	2,400	—	—	130,785	△130,785	—
計	18,700,815	22,652,935	24,718	2,905,066	44,283,536	△130,785	44,152,751
営業費用	16,215,902	22,179,663	1,857,699	2,958,728	43,211,994	△119,819	43,092,175
営業利益	2,484,913	473,272	△1,832,980	△53,662	1,071,542	△10,966	1,060,576

② 所在地別セグメント情報

前第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位: 千円)

	日本	米州	欧州	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	7,518,623	875,508	242,430	8,636,562	—	8,636,562
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	143,614	30,822	174,436	△174,436	—
計	7,518,623	1,019,122	273,252	8,810,998	△174,436	8,636,562
営業費用	6,774,219	1,359,057	327,683	8,460,960	△174,436	8,286,524
営業利益	744,403	△339,934	△54,430	350,038	—	350,038

当第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位: 千円)

	日本	米州	欧州	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	10,906,414	551,930	11,155	11,469,500	—	11,469,500
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	126,975	30,839	157,814	△157,814	—
計	10,906,414	678,905	41,994	11,627,315	△157,814	11,469,500
営業費用	10,339,396	645,798	80,882	11,066,077	△157,814	10,908,262
営業利益	567,018	33,107	△38,888	561,237	—	561,237

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位: 千円)

	日本	米州	欧州	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	39,711,293	3,262,981	1,178,476	44,152,751	—	44,152,751
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	762,490	139,444	901,934	△901,934	—
計	39,711,293	4,025,471	1,317,921	45,054,686	△901,934	44,152,751
営業費用	36,457,943	6,025,549	1,510,616	43,994,110	△901,934	43,092,175
営業利益	3,253,349	△2,000,077	△192,695	1,060,576	—	1,060,576

③ 海外売上高

前第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位：千円)

	北米	その他	計
I 海外売上高	746,051	410,737	1,156,789
II 連結売上高	—	—	8,636,562
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	8.6	4.8	13.4

当第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位：千円)

	北米	その他	計
I 海外売上高	694,475	159,862	854,338
II 連結売上高	—	—	11,469,500
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	6.1	1.4	7.5

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位：千円)

	北米	その他	計
I 海外売上高	4,231,936	1,758,619	5,990,555
II 連結売上高	—	—	44,152,751
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	9.6	4.0	13.6